

Wind from Taneko!

～吹かそう種子高ウインド～

種子島高等学校 PTA会長 高石 心平

本校は、今年で創立10周年を迎える新しい学校です。歴史的には浅いですが、本校の前身である旧種子島高校・種子島実業高校ともに百年を超える伝統校でした。子どもたちは、その歴史の重みをしつかり受け継ぎながら、校訓である「誠実・気魄・寛恕・創造」のもと、学校生活を充実させています。

本校PTAは、子どもたちの活躍や成長を願いながら、保護者、職員との連携のもと、PTA活動の充実に取り組んでいます。

本校PTAは、子どもたちの健全育成を目的に340戸の保護者会員と53人の職員で構成されています。役員は学級委員、地区委員など60人で構成されており、総務部・生活指導部・保健体育部の各専門部が、学校行事を中心に活動を行っています。

○はじめに

本校は、鉄砲伝来と実用衛星打上げ基地のある宇宙科学先端の島、近年では全国有数のサーフィン之地として知られる種子島北部の西之表市の高台にあります。学校からの眺望は素晴らしく、「吹かそう種子島ウインド」を合い言葉に、普通科・生物科・生産科・電気科の3学科に369人が学ぶ、創立10周年を迎える、西之表市内にある唯一の高校です。子どもたちは、保護者や地域の皆さんに支えられながら自己実現に向け、勉学や部活動、生徒会活動やボランティア活動等に積極的に頑張っています。特に、放送部の活躍は素晴らしく、5年連続全国大会に出場を果たすとともに、市のPR活動等にも貢献しています。

総務部

総務部では、西之表市最大の祭りである「鉄砲祭り」の団体手踊りへの参加とその呼びかけ、文化祭での食物バザーでの参加が中心となります。鉄砲祭りは毎年8月下旬の日曜日に開催され、生徒・職員・保護者が一体となつて、約2時間市中を練り歩きます。また、文化祭の食物バザーは、準備段階から最大限の協力を学校・役員さん方からいただき、毎年大好評の内容になっています。

鉄砲祭りに参加

生活指導部の主な活動としては、西之表市青少年指導センターと連携を図り、六月灯や夏祭りの街頭指導を行っています。

生活指導部

生活指導部の主な活動としては、西之表市青少年指導センターと連携を図り、六月灯や夏祭りの街頭指導を行っています。

す。

また、子どもたちの登校時の安全確保と挨拶励行を目的に、校門や通学途中の交差点等で登校指導にも取り組んでいます。種子島高校の良き伝統である「立ち止まっての挨拶」で、保護者からは朝から爽やかな気持ちになります。

研修部

研修部では、年に2回ある研修会への参加を行っています。それは、市内の小・中学校が持ち回りで担当する「市PTA活動委嘱公開」と「家庭教育講演会・母親セミナー」です。どちらの研修会も多数の保護者が参加してくださり、有意義な研修会となっています。

今年度はこれに加え、研修視察や校内研修会も行ってみたいと考えています。

広報部

広報部の活動として、PTA広報誌「スマイルひょうたん島」を年間2回発行しています。PTA活動の紹介を中心

に、子どもたちの様子が少しでも分かるように工夫しています。原稿依頼から取材、アンケート実施など保護者と職員が一体となって活動しています。

保健体育部

保健体育部の活動として、6月にPTAミニバレー大会を行っています。各クラス対抗で試合を行い、上位3チームが西之表市主催のPTAミニバレー大会に出場します。毎



登校指導風景「立ち止まって礼」の実践

には、体育祭のPTA種目への参加とその呼びかけや本校開校時からシミア号遠行での給水支援等が主な活動となっています。

○おわりに

本校は、11月7日(土)に創立10周年祝賀会を実施

た、市の大会へ出場することで、小学校や中学校のPTAの皆さん方とも交流することができ、地域と密着したPTA活動となっています。

施します。また、それにともない体育祭・文化祭もそれぞれ記念の冠を掲げて実施する予定です。そのため、PTAとしても職員・同窓会役員の皆さんと力を合わせて、記念事業を盛り上げていくつもりです。

さらに、昨年8月から東京大学が中心となり「スマートエコ・アイランド事業」が種子島を舞台に今後数年をかけて展開することになっています。本校も東京大学との連携が決まり、PTAとしても、子どもたちの成長と学校の発展に期待が膨らみます。

今後も子どもたちの活躍を支えていけるPTA活動を続けていきます。